

令和5年度の教育活動等について

地域、保護者の皆様におかれましては、日頃より本校の教育活動へのご理解、ご協力に感謝申し上げます。令和5年度の教育活動等について、主な行事予定と新たな取り組みをお知らせします。

1 令和5年度の教育活動に反映させていくこと

教育目標について 令和5年度重点 豊かな心をもつ子

- ①「地域の風の行き交う学校～わたしたちの令和小」の継続
- ②児童の内面の育ちを一層重視（見えにくいバックボーンまで見ようとする）
- ③児童のよさと可能性を伸ばすかかわりの重視
- ④「学校や地域のことを考える学習」の日常化（ネーミング募集継続）
- ⑤地域・保護者の方の参観から参加、そして参画へ～ボランティアやサポーター制度の導入
- ⑥教職員の働き方改革のより確実な推進と統合再編・校舎移転後の各教育活動の安定

◎教育活動推進のキーワード「全児童を全教職員で育てる視点」を重視

「地域の方、保護者の方と力を合わせて」～みんなで育てる令和の子

「道徳教育」・「中野区子どもの権利に関する条例」・「自己肯定感」等

2 主な学校行事の予定

始業式・入学式	4 / 6 (木)	夏季休業日	7 / 21 (金) ~ 8 / 31 (木)
前期終業式	10 / 6 (木)	秋季休業日	10 / 7 (土) ~ 10 / 9 (月)
後期始業式	10 / 10 (火)	冬季休業日	12 / 23 (土) ~ 1 / 8 (月)
卒業式	3 / 22 (金) <5, 6年生参加>	修了式	3 / 25 (月) <1~5年生参加>
年度始スタート保護者会	4 / 18 (火) 14 : 50 ~	<こだま 5年生 6年生>	
(出席をお願いします)	4 / 20 (木) 14 : 50 ~	<3年生 4年生>	
	4 / 21 (金) 14 : 50 ~	<1年生 2年生>	
運動会	9 / 30 (土)	振替休業日	10月2日 (月)
学習発表	11 / 9 (木) ~ 11 / 11 (土)	振替休業日	11月13日 (月)
	(保護者鑑賞日 11 / 11 (土))		
高尾宿泊学習	5 / 30 (火) ~ 6 / 1 (木)	<こだま>	
軽井沢移動教室	7 / 10 (月) ~ 7 / 12 (水)	<5年生>	
みなかみ移動教室	6 / 26 (月) ~ 6 / 28 (水)	<6年生>	

3 学校行事の方向性<感染症対策を講じながら、新校舎を活用して>

コロナ禍でも工夫して行った今年度の行事は実施方法の工夫も含め、新校舎を上手く活用して実施することができました。来年度も必要に応じて感染症対策を工夫しながら実施します。実施に当たり、実施内容、練習時間等の削減やスリム化も考えていきます。

4 土曜授業公開(8回)の予定(振替休業日設定なし) <中野区教育委員会方針>

(5 / 13、6 / 10、7 / 8、9 / 9、11 / 18、12 / 9、1 / 13、2 / 17)

5 教育相談、保護者会等の工夫改善

コロナ禍であっても直接顔を合わせて相談する重要性を考えながら、個人面談や保護者会の工夫改善を進めます。年2回の個人面談の2回目は相互の希望制です。(家庭からの希望も、学校からの希望もあります。) 学校生活支援シートを活用しての相談も進めます。また、必要に応じて三者面談も行っていきます。保護者会は紙面で済む連絡事項を減らしながら、懇談や対話が進み、短い時間の中でも保護者の方同士の顔と名前が少しでも一致するようにしていきます。年間で予定をお知らせしますのでご出席をお願いします。ご予約がつかず欠席される場合は事前に連絡帳等での連絡をお願いします。

6 校外学習(生活科見学・社会科見学等)の予定(区予算措置)

各学年、学習内容に合わせた見学地を選定し実施します。本年度同様に感染症対策に工夫しながらの実施を進めます。区予算措置のある借り上げバスの利用は3年生以上になりました。

この他に4年生は区予算措置のある TOKYO GLOBAL GATEWAY での体験学習にも出かけます。

7 「学校や地域のことを考える学習」(ネーミング継続募集中)維持継続と日常化

様々な取り組みを進めてきた「学校や地域のことを考える学習」の維持継続に努めます。本校の地域の方、中野区の方、ゆかりの方、そして、本校のおなじみの方に学校に来ていただき、これまで積み重ねてきたものをよいよい形で継続していきます。ゲストティーチャーを招いたり、フィールドワーク等の他にたてわり班活動や異年齢集団学習、他学年へのメッセージ等もこの学習に当たります。無理のない形で日常化を目指します。

8 夏季休業中等の図書室開放充実(区予算措置)

区教育委員会方針により図書館指導員が民間委託化され、夏季休業日にも配置されます。本年度はキッズ・プラザ令和にもご協力いただきながら、夏の図書室開放を実施しました。開放日数、貸し出しの仕方も含めて検討しています。

9 学習用デジタル教材の導入試行(区予算措置)

区教育委員会方針により1人1台端末にデジタル教材が導入試行されます。導入される教材は「Q u b e n a (キュービナ)」(小学館)をメインに「N a v i m a (ナビマ)」(TOPPAN・内田洋行)の2つのデジタル教材です。

10 学校支援ボランティア・サポーターの充実(CSの導入を見据えて)

子どもたちの学習や生活の充実のために、「学校支援ボランティア・サポーター」の導入を進めます。「図書ボランティア」等をどのように組織化して進めていくか様々な関係の方々のご相談しながら進めます。その他、学習サポートや補助、安全確保、環境整備等のサポーター等も検討して参ります。このことは「学校や地域のことを考える学習」の充実にもつながりますので、是非ご登録ください。また、専門家の方も紹介していただけるとありがたいです。よろしくお願いします。

11 働き方改革の推進

教職員の在校時間の意識は高まっていますが、まだまだ長くなりがちです。地域や保護者の方の見守りやボランティアのお陰で、教職員は子どもと向き合う時間をいただいています。更なる業務の削減やICT化、スリム化も含め、働き方改革を進めます。